



2019 年中国北京世界园艺博览会
INTERNATIONAL HORTICULTURAL EXPOSITION BEIJING

北京世界園芸博覧会の概要

绿色生活 美丽家园

北京世界園芸博覧会の概要

➤公式名称:2019中国北京世界園芸博覧会

【カテゴリー】  AIPH (国際園芸家協会) A1 認定、 BIE (国際博覧会協会) 承認

➤テーマ: 緑色生活 美麗家園 (Live Green, Live Better、緑の生活、美しいふるさと)

➤開催期間:2019 年4 月29 日～10 月7 日(162 日間)

➤会 場:北京市延慶区

【計画区域】 960 ヘクタール

【入場者目標】 1,600万人 うち20%は海外来訪者

現在、中国政府が197の国と27の国際機関に招待状を送付、10以上の国が参加を表明(2017年11月末現在)

<位置図>



<会場鳥瞰図>

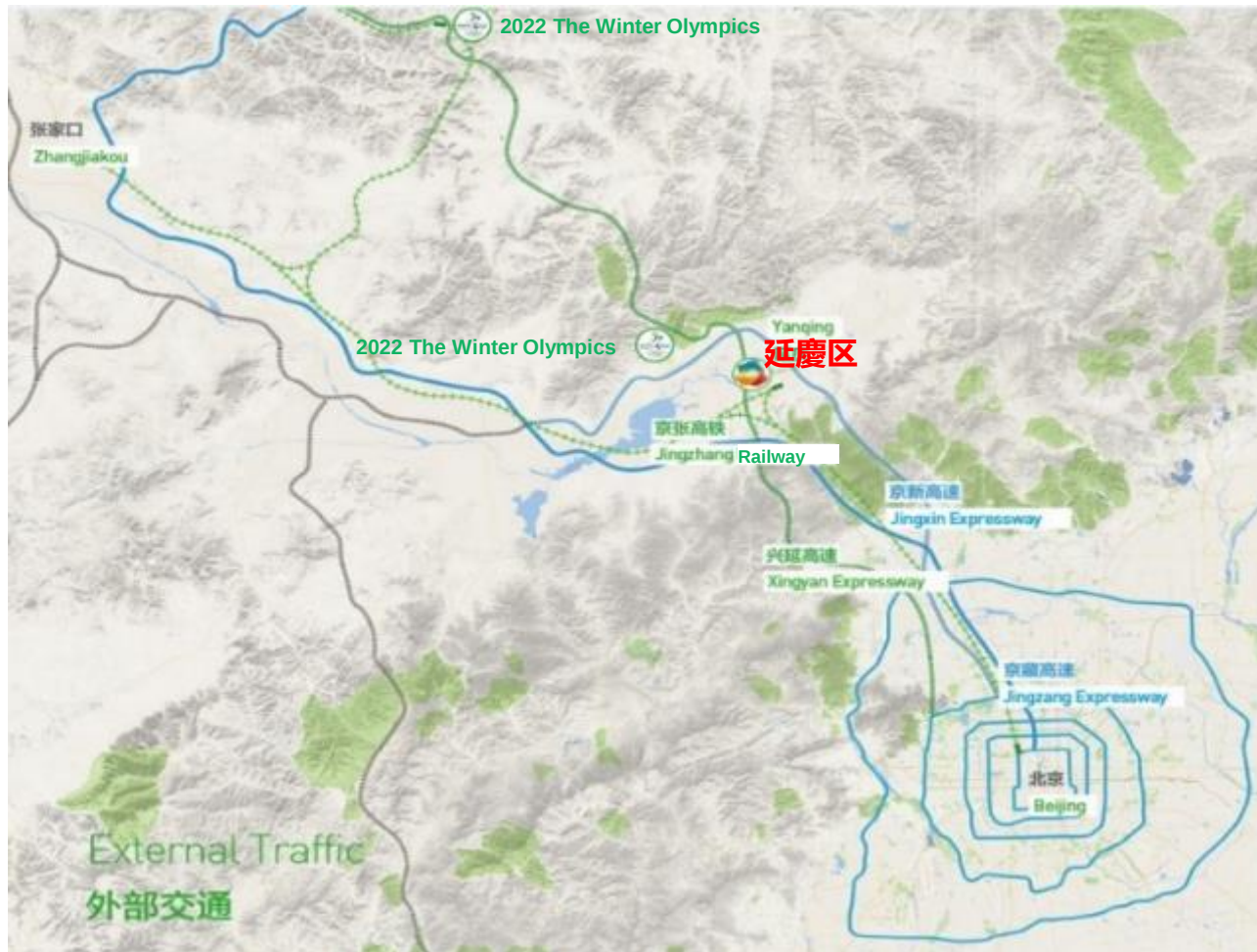


北京市延慶区の概要

延慶(ヤンチン) YANQING

中国の首都、北京市の郊外、北西部に位置する市轄区。面積、2,000平方^キ。海拔 2,241m。人口(2005年)、27.6万人。北京市の北西部に位置し、西北は河北省張家口市、西は順義区、南は昌平区、東は懷柔区と接する。

北京市近郊図



【2022年冬季オリンピック】

○延慶区は、2022年北京オリンピックの三大会場の一つ。

他に、北京市中心部、河北省張家口市

○アルペンスキー、ボブスレー、リュージュ、スケルトンの開催を予定。

【建設中の交通インフラ】

○興延(Xingyan) 高速道路

- ・北京市中心部から延慶区まで80kmを結ぶ高速道路
- ・2018年10月完成予定

○京張高速鉄道

- ・北京市から河北省張家口市まで174kmを結ぶ高速鉄道
- ・2019年末 完成予定

北京市延慶区の気候

気候

○延慶区は、大陸性モンスーン気候帯の温暖からやや温暖で、半乾燥からやや湿潤な地域に位置する。

○四季は明確に分かれていて、冬寒く、夏は雨が多く、春と秋は風が強く乾燥する。

年平均降水量と会期中の月別平均気温

平均降水量/気温		北京市延慶区	北京市中心部	東京
降水量 mm		429	543	1529
気温 °C	年	8.0	13.1	15.4
	4月	11.4	14.9	13.9
	5月	17.6	21.0	18.2
	6月	21.6	25.0	21.4
	7月	23.2	26.9	25.00
	8月	21.9	25.8	26.4
	9月	16.4	20.8	22.8
	10月	9.7	13.8	17.5
凍結深度		1m	—	※ 北海道の平地で60cm

中国政府実施体制

～北京世界園芸博覧会は、中国政府及び北京市政府における重要プロジェクト～



International Horticultural Exhibition 2019 Beijing China

○2019年は新中国建国70周年にあたる年

○北京世界園芸博覧会の会期は、国慶節

(10月1日)を含む 4月29日～10月7日

○2022年開催予定の北京冬季オリンピック

に向けた北京市西北部の都市開発とも連動

＜実施運営体制＞

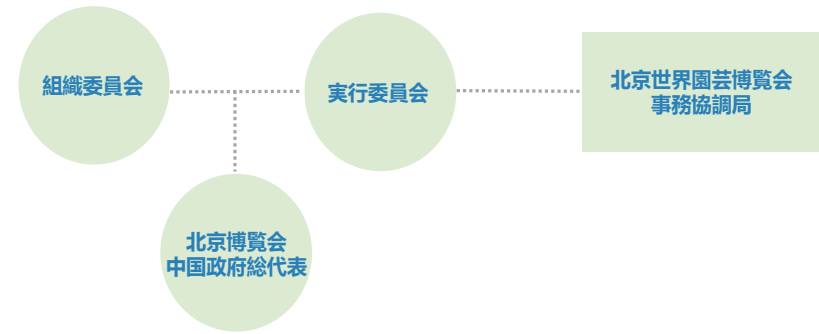
○北京博覧会中国政府総代表 汪洋国務院副総理

○実行委員会委員長 蔡奇北京市党委書記

＜実施運営体制＞

○北京博覧会中国政府総代表 汪洋国務院副総理

○実行委員会委員長 蔡奇北京市党委書記



【参考】中国の国際博覧会(BIE承認)開催実績

1999年 昆明国際園芸博覧会

2010年 上海万国博覧会

ニセアカシアの冠

(北京市の樹木)

チャイニーズ

ローズの冠

(北京市の樹木)



北京博マスコットキャラクター

北京世界園芸博覧会 テーマとプラットフォーム

■ 主題

緑色生活 美麗家園

■ 理念

園芸と自然の融和、自然と触れ合う魂

■ 展示

■ 屋外展示

庭園造り芸術、国家イメージ、特徴的な文化と素晴らしい園芸を展示

■ 室内展示

最高水準の園芸製品・技術、特色ある植物品種並びに観光旅行を展示

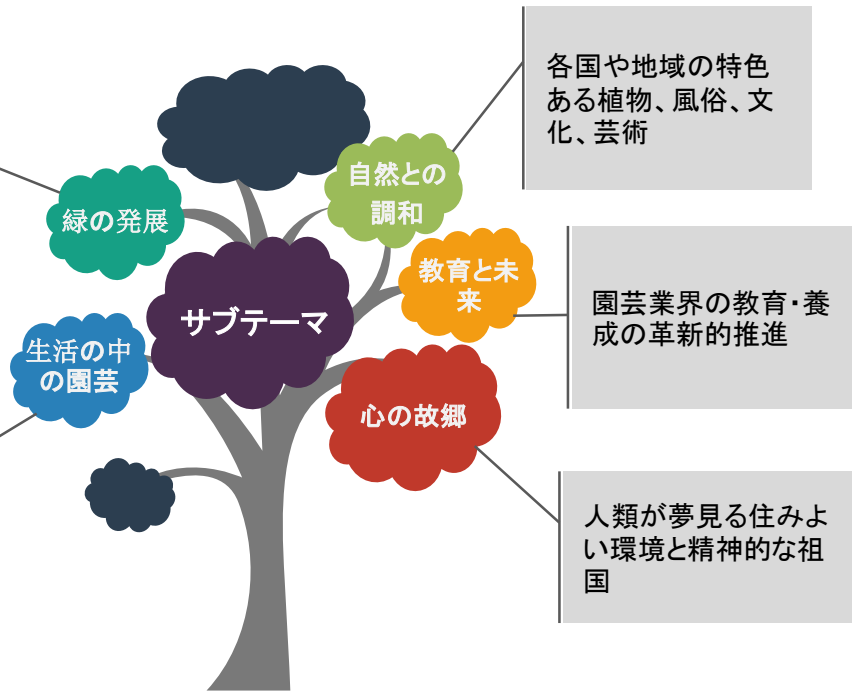
■ 専門展示

花、果物、薬草、野菜、茶、コーヒーを含む園芸産業、及び園芸機械、機器、播種技術の展示



最新の様々な技術、製品、園芸実績

人々の生活における園芸製品と技術



■ 交流

ナショナルデーや特別な文化的展覧会、国際コンテストや専門フォーラムなど、様々なアクティビティを組織して参加国との経済、文化、技術、学術交流を促進



科学技術



文化

■ 交易

多くの国際協力の機会を得て、ブランドイメージを示し、先進の園芸製品と技術を売り込むことにより、市場を拡大



会場計画

■全体面積 503ha

■ゾーニング

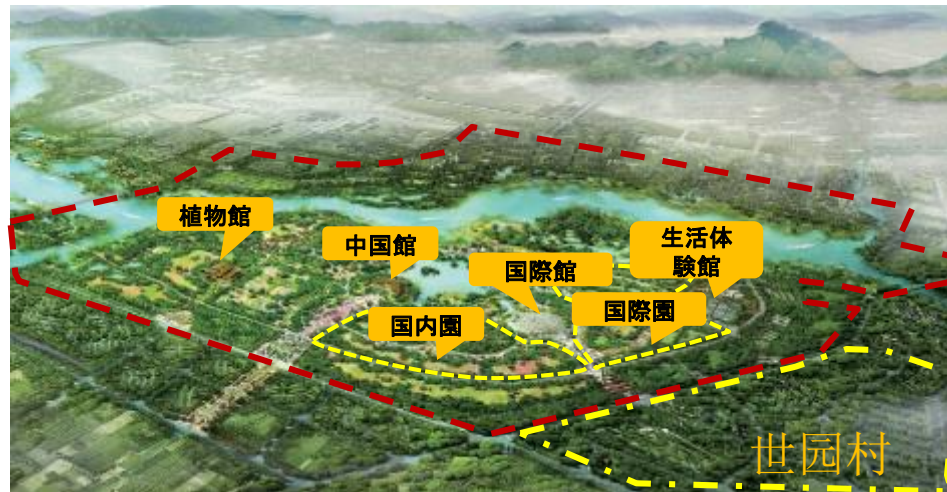
- 1心
中核景觀地区
- 2軸
風景庭軸、世界園芸軸
- 3帯
生態レジャーゾーン、園芸技術開発ゾーン、
園芸生活体験ゾーン
- 多片区
中国園芸展示区、世界園芸展示区、園芸生活体験区、
教育と将来の展示区、自然生態学的展示区



会場ゾーニング図



会場計画図



の方向から見た鳥瞰図

会場計画 中国園芸展示区周辺

鳥瞰図



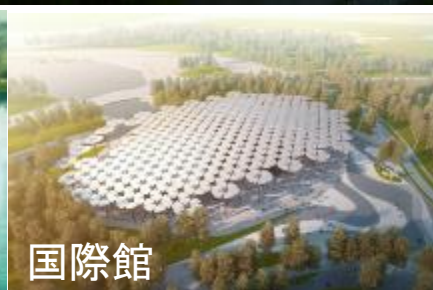
中国館(正面)



中国館(池側)



会場計画 世界園芸展示区周辺

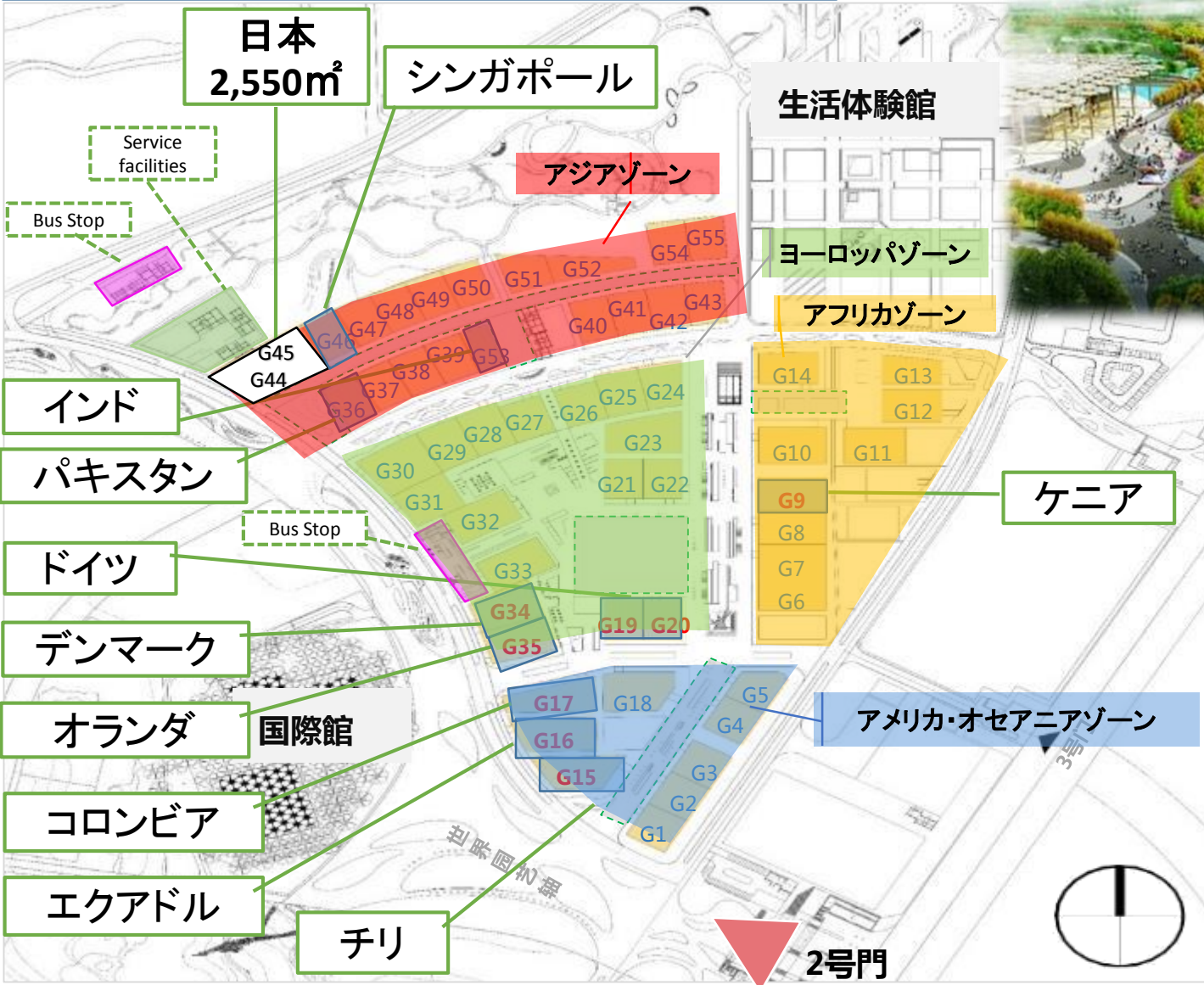


世界園芸展示区 出展区画の割当て

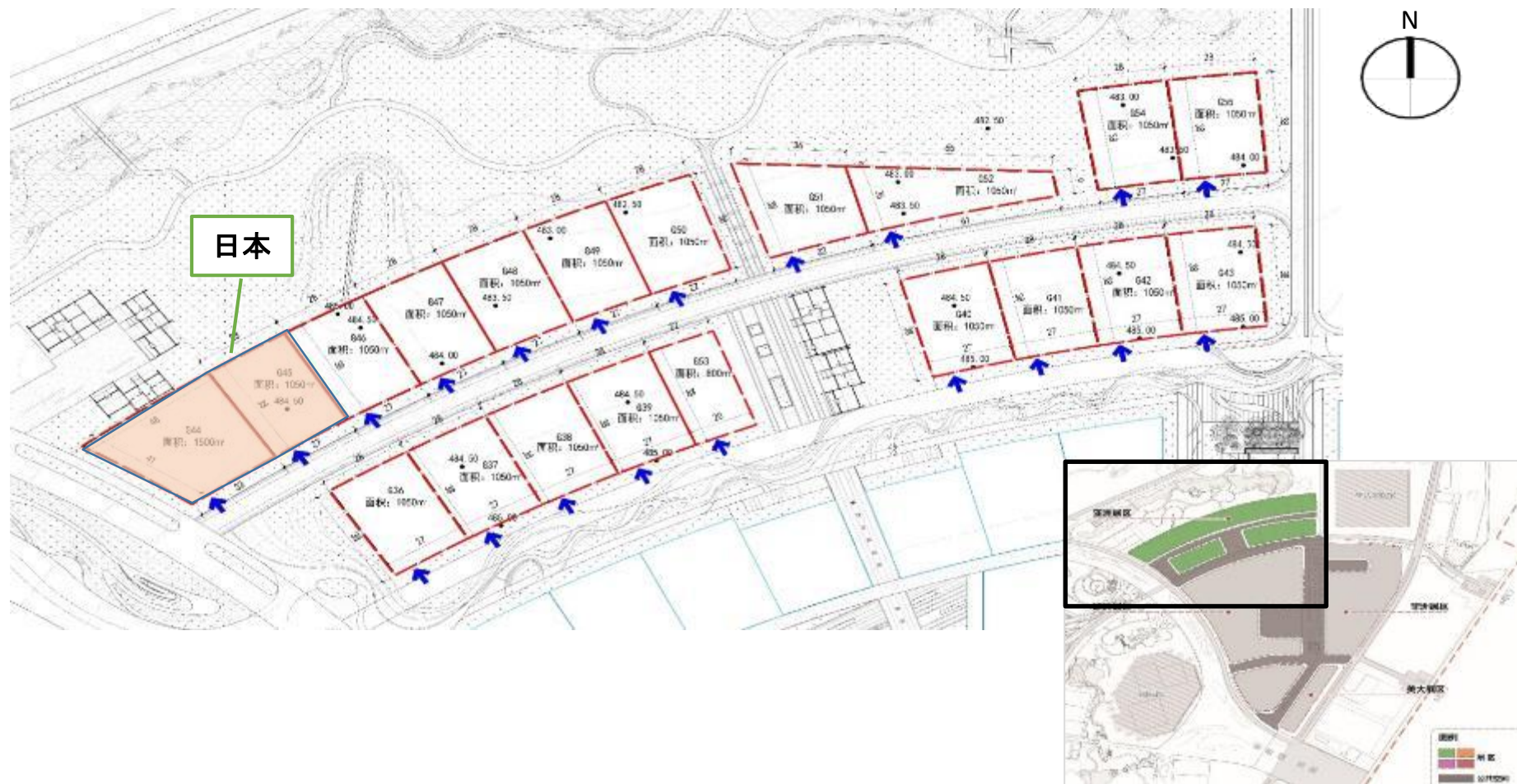
■世界園芸展示区（屋外庭園の展示）

○大陸別に4つの区域

○一区画1,000～1,500㎡の展示スペースを区割り



世界園芸展示区 アジアゾーン



会場工事状況

■中国館付近



2017年9月21日撮影



■日本政府出展区画の背後の様子（北側）

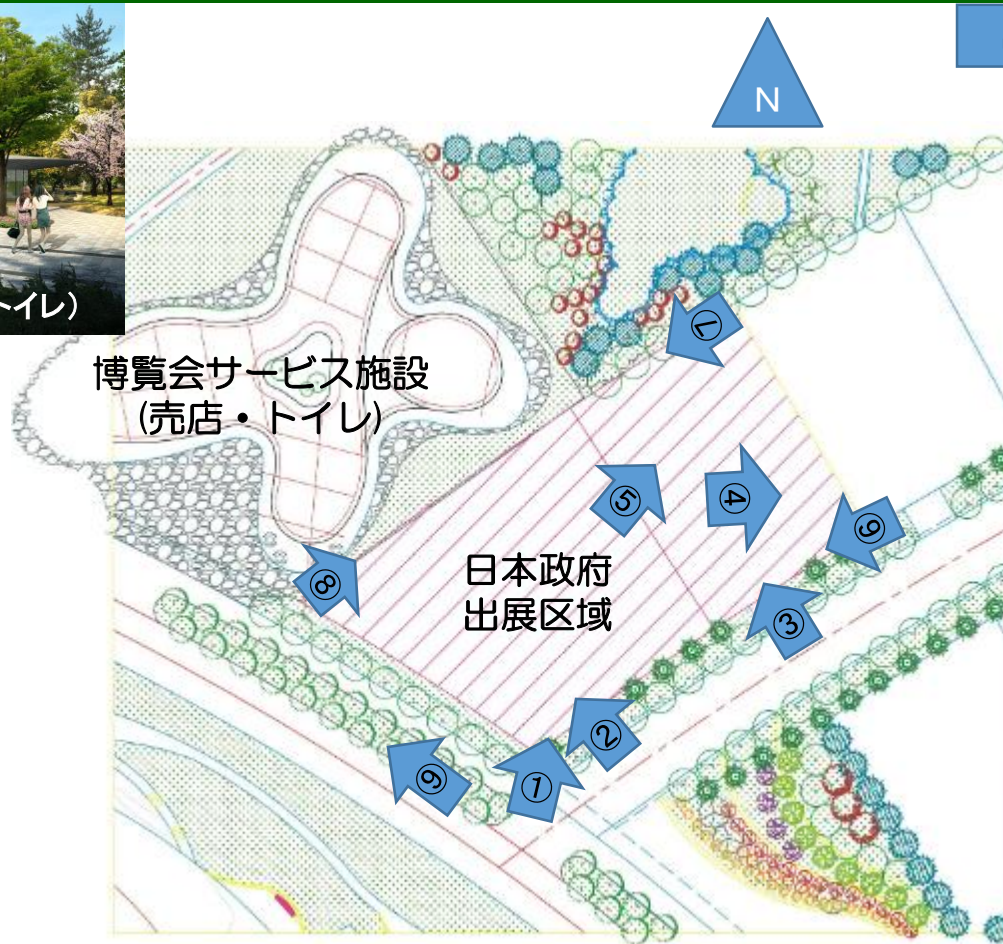
○手前にポプラ、ニセアカシアの樹林
遠景に冠帽山などの山並みが見える



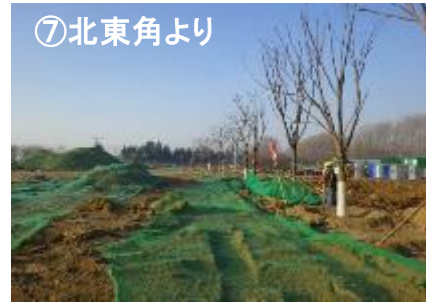
日本国出展区画の工事状況

2017年11月28日撮影

出展2区画(G44-45) 約2,550m²



⑦北東角より



⑥南東角より



⑤区画内から北東方向



④区画内から東方向



③東側出入口より



②西側出入口より



①南西角より



⑧北西角より



⑨西側幹線園路

